## 平成14年度道路環境センサスデータ一覧表

下表は、平成14年度道路環境センサスと して直轄国道で行った調査結果を調査地点別 に表示したものである。

騒音の新環境基準との比較は、全ての調査 地点を対象に行っているが、調査地点におい て環境基準の類型指定がなされていない場合 は、超過・非超過の状況を()付きで表示 した。

表示順位は、都府県支庁指定市別、路線番 号別、調査単位区間番号の順で並べた。 「 - 」は入力データが無いことを示す。

環境基準、要請限度超過・非超過状況

:非超過 :超過 :環境基準類型指定または

騒音規制区域指定の対象外 環境基準:昼間70dB 夜間65dB 要請限度:昼間75dB 夜間70dB (6~11欄)

車線数は、併設道路を含む。(12欄) 環境基準類型、騒音規制区域の指定状況は、

: 指定有り 空白: 指定無し とした。(13~14欄)

環境基準の類型指定延長は、上下車線別に求め、その合計を2で除した。(17欄) 環境対策設置延長は、上下車線別に設置された延長の合計となっている。(23~27欄) 遮音壁高さ(26欄)は測定地点における値のため、設置延長の有無にかかわらず「‐」と表記される区間もある。

舗装種別は以下に示すとおり(22欄) 密粒As :密粒アスファルト

排水性As:排水性アスファルト その他As:その他のアスファルト

コン/リート : コンクリート その他 : その他

測定側:測定側のみ建物がある 反対側:測定点の反対側のみ建物がある 無 :両側とも建物がない 不明 :不明

両側:両側に建物がある

沿道建物の状況は以下のとおり(31~32欄)

調査種別番号(33欄)は以下のとおり

1:平成14年度実測 5:前年度データを補完

路線名	地点名	No.			環境基準 超過・非超過				騒音レベル (dB) 車		車	測定地点の 指定状況	測定位置 情報	区間	区 環境 関 基準の	評価	沿	道路条件				環境対策設置延長(km) 2 H14調査時 [片側換算]			遊音	併記	併設道路		<b>直建物</b>	測定データ	
		都道府県 支庁指定 市コード	調査 単位 区間 番号	区間 内番号	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間 Leq	夜間 Leq	線数	環境 騒音基準 規制類型 区域	測定点側 の車道 中央との 距離 (m)	延 長 (km)	類型指 定延長 (km)	延長 (km)	型 状 況	道路 敷幅 (m)	道路 形態	舗装 種別	環境 施設 帯	遮	ᅲᆓᆝᆒ	氏 新型音 遮音	型高さい。	併設 道路 の 有無	路形	測定点 背後 反射物 の有無	はなった。	調査種別番号	実測 調査 年度
一般国道38号	北海道帯広市西23条南1丁目114	1630	1006	5 1					67	62	4		10.8	3.4	0.40	0.40	DID	33.5	平面	密粒As	.0	.0	.0	.0	.0 -	無	-	無	無	5	1999